

業務処理要領（案）

1 業務目的

再生可能エネルギーによる水素等の生産と利活用までの事業化を促進するための取り組みを進め、将来の本道経済を支える水素関連産業の基盤形成の促進を図る。

2 委託期間

契約締結日から令和 6 年（2024 年）2 月 2 9 日（木）まで

3 業務内容

次の業務を実施すること。

- （1） 道内の水素等サプライチェーンの構築と需要の創出を一体的に推進するため、水素関連プロジェクト（ポテンシャル調査等の基礎的な調査プロジェクト等）を 2 件策定すること。

ア 本調査プロジェクトの 2 件は、原則として、主な調査対象区域をそれぞれ異なる区域（道内限定）とすること。

イ 水素サプライチェーン参入に関心のある事業者に対して本プロジェクトへの参画を促し、関係事業者に対して必要な支援を行うこと。

ウ 必要に応じて、道内の関係機関（関係省庁および自治体等）との情報連携を行うこと。

エ 本調査プロジェクトは主に需要側のポテンシャルを調査するものとし、将来の社会実装を目指すものとする。

- （2） 地域の関係事業者から現地訪問によるヒアリングを実施すること。（本調査プロジェクト 1 件毎に 10 者以上）

- （3） 構成事業者等の関係者が出席する進捗報告会をプロジェクト 1 件毎に 2 回以上開催すること。

- （4） 成果物の作成

事業報告書

本事業の成果物として、業務実施結果をまとめた事業報告書を契約期間中に作成し、紙媒体 6 部及び電子データ（CD-R 等）一式を、契約期間終了後、速やかに提出すること。